

2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月14日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
コード番号 5817 URL https://www.jmacs-j.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697
四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の業績 (2023年3月1日~2023年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	1,189	△3.8	52	△30.8	61	△27.5	45	△41.7
2023年2月期第1四半期	1,236	-	75	-	85	-	78	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	9.80	-
2023年2月期第1四半期	16.81	-

(注) 2022年2月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、2022年2月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	8,342	4,600	55.1
2023年2月期	8,056	4,603	57.1

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 4,600百万円 2023年2月期 4,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2024年2月期	-	-	-	-	-
2024年2月期 (予想)	-	0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年2月期の業績予想 (2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	8.7	170	△0.4	160	△31.8	140	△32.2	29.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料6ページ、「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期1Q	4,691,555株	2023年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	5,571株	2023年2月期	5,571株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期1Q	4,685,984株	2023年2月期1Q	4,685,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ(業績予想などの将来予想情報に関する説明)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス対策の行動制限が緩和されインバウンド需要拡大が追い風となり、対個人サービスを中心に景気改善がみられましたが、エネルギーや原材料価格の高騰は引続き企業収益を圧迫しております。

このような状況のもと、当社といたしましては、経営方針として“基本の徹底”を掲げ、お客様のニーズにあった製品開発・販売に注力し、販路拡大・増収増益に努めてまいりました。

この結果、当社の経営成績につきましては、当第1四半期累計期間の売上高は1,189,795千円(前年同四半期比3.8%減)、営業利益52,108千円(前年同四半期比30.8%減)、経常利益61,773千円(前年同四半期比27.5%減)、四半期純利益45,944千円(前年同四半期比41.7%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<電線事業>

電線事業につきましては、材料価格の高騰や運送費値上げによる厳しい状況は続いているものの、計装ケーブルシリーズの売上・問い合わせは引き続き好調となりましたが、一方で警報・耐熱・FCPEV等の市販製品については、特に建設関係での問い合わせが少なく苦戦を強いられている状況です。その結果、売上高1,156,452千円(前年同四半期比2.3%増)となり、セグメント利益83,225千円(前年同四半期比10.2%減)となりました。

<トータルソリューション事業>

トータルソリューション事業につきましては、nvEye's(遠隔支援システム)スマートグラスやJSEEQ-Care®(介護現場サポートシステム)等の問い合わせはあるものの、売上高33,342千円(前年同四半期比68.7%減)となり、セグメント損失31,116千円(前年同四半期はセグメント損失17,338千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産残高は8,342,606千円となり、前事業年度末に比べ285,810千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加181,894千円、売上債権の減少171,072千円、商品及び製品の増加77,834千円、原材料及び貯蔵品の減少94,703千円、有形固定資産の増加273,158千円等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末の負債残高は3,741,666千円となり、前事業年度末に比べ288,465千円増加いたしました。その主な要因は、仕入債務の減少185,491千円、短期借入金の増加493,700千円、長期借入金の減少21,287千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末の純資産残高は4,600,939千円となり、前事業年度末に比べ2,654千円減少いたしました。その主な要因は、四半期純利益45,944千円及び剰余金の配当46,859千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年4月14日に発表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	526,590	708,485
受取手形、売掛金及び契約資産	1,589,421	1,436,458
電子記録債権	455,131	437,022
商品及び製品	447,140	524,974
仕掛品	266,051	302,221
原材料及び貯蔵品	588,577	493,873
その他	45,174	30,996
貸倒引当金	△2,484	△1,040
流動資産合計	3,915,603	3,932,991
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,505,431	1,486,472
土地	414,770	414,770
その他(純額)	428,509	720,627
有形固定資産合計	2,348,711	2,621,870
無形固定資産	13,673	12,870
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,576,408	1,575,992
その他	202,398	199,916
貸倒引当金	—	△1,035
投資その他の資産合計	1,778,807	1,774,873
固定資産合計	4,141,191	4,409,614
資産合計	8,056,795	8,342,606

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	270,551	233,423
電子記録債務	688,986	540,622
短期借入金	700,000	1,193,700
1年内返済予定の長期借入金	85,148	85,148
賞与引当金	22,330	37,788
資産除去債務	—	10,375
その他	175,712	163,204
流動負債合計	1,942,728	2,264,262
固定負債		
長期借入金	1,242,833	1,221,546
退職給付引当金	79,472	78,060
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
資産除去債務	10,368	—
その他	30,981	30,981
固定負債合計	1,510,471	1,477,403
負債合計	3,453,200	3,741,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,240,475	3,239,560
自己株式	△2,659	△2,659
株主資本合計	4,530,439	4,529,524
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73,155	71,415
評価・換算差額等合計	73,155	71,415
純資産合計	4,603,594	4,600,939
負債純資産合計	8,056,795	8,342,606

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	1,236,943	1,189,795
売上原価	925,723	895,565
売上総利益	311,219	294,229
販売費及び一般管理費	235,874	242,120
営業利益	75,345	52,108
営業外収益		
受取賃貸料	16,854	16,854
その他	1,118	781
営業外収益合計	17,972	17,635
営業外費用		
支払利息	5,353	3,549
為替差損	408	2,104
賃貸収入原価	2,366	2,315
その他	4	—
営業外費用合計	8,132	7,970
経常利益	85,184	61,773
税引前四半期純利益	85,184	61,773
法人税、住民税及び事業税	16,848	13,225
法人税等調整額	△10,415	2,603
法人税等合計	6,433	15,828
四半期純利益	78,750	45,944

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	電線事業	トータルソリューション事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,130,553	106,389	1,236,943	—	1,236,943
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,130,553	106,389	1,236,943	—	1,236,943
セグメント利益又は損失(△)	92,683	△17,338	75,345	—	75,345

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	電線事業	トータルソリューション事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,156,452	33,342	1,189,795	—	1,189,795
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,156,452	33,342	1,189,795	—	1,189,795
セグメント利益又は損失(△)	83,225	△31,116	52,108	—	52,108

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。